



冬の電気の手順な使い方!

2月は番寒さが厳しい時期です。節電を心がけることも大切ですが、体に負担がかからないように注意しましょう。

■こたつ

こたつの掛け布団を2枚にし、熱が逃げるのを防ぎましょう。さらに、敷布団の下に断熱効果のあるマットなどを1枚敷くことも効果的です。

また、ファンヒーターやエアコンなど、他の暖房機器と併用する場合は温度設定を控えましょう。

■電気ストーブ

寒い脱衣所やトイレなどの狭い空間を暖める時は、パネルヒーターや小型の電気ストーブを活用しましょう。

寒いこの時期は、暖房のある

リビングと暖房のない脱衣所との大きな温度差により、体に負担がかかります。健康も考え、極端に寒さを我慢することは控えましょう。

■エアコン

フィルターはこまめに掃除しましょう。年末に掃除をした方も多いと思いますが、1ヵ月が過ぎているので、再度掃除することをすすめます。なお、2週間に1回程度を目安に掃除するとホコリの目詰まりによる暖房能力の低下を防ぐことができます。

東京電力

「冬の電気の手順な使い方」

2月は省エネルギー月間です!



放射線量測定器を貸出します

貸出対象者
町内に住所のある個人及び事業者等

貸出期間

午前9時～当日午後5時
(祝日を除く月曜日・金曜日)

貸出料金 1回につき1台 無料

その他

身分証明書(運転免許証・健康保険証等)が必要です。

申し込み問い合わせ

住民生活課
0287-92-1112



広報文芸

俳句

まつ黒な寒鯉の棒沈みをり
黙々と冬田に堆肥撒き散らす
そびえ立つ新春のタワー清清し
古寺の山茶花こぼす風ありき
冬ざれや古墳の御霊まもる村
雲を衝く霊峰ひざまづく枯野

松野 高松竹
矢又 星 幸子
矢又 大金 祐子
小川 小川のぶ子
吉田 国安 薫
小川 和泉すみを

短歌

宿の椅子に腰掛けて見る山茶花の初雪の庭に紅く眩しき
三越の通販カタログ古い母に春待つところ届けくれたり
広重の画の中にいる人足等思い思いに煙草くゆらす
律儀にも正月六日は「山入り」と神事守りて夫は出て行く
屋号にて名前を云へば帰ってくる返事も屋号田舎の電話
人混みに流され参道進み行く祝詞ひびくや清し元朝

小川 平澤 照雄
小川 佐藤 孝子
小川 上杉 里子
恩田 盛泉 岡 イチエ
盛泉 岡 イチエ
大内 薄井 キイ
和見 小高 歌子

川柳

右肩を一段下げて年初め
盗み聞き隠す病名走り出す
老い二人何もかわらず年が明け
失敗も恥も積もれば糧になる
料理本重ねコンビニ食を買う

小川 平澤 照雄
小砂 笹沼 季子
大山田下郷 佐藤 有紀
薬利 大崎 克明
谷田 岡崎 甫子

新着図書

那珂川町図書館

『要介護探偵の事件簿』



反骨精神をモットーとする香月玄太郎は、不動産会社を興し、一代で成功を収めた社長。下半身が不自由で、「要介護」認定を受けている老人だが、頭の回転が速く、口が達者。ある日、彼の分譲した土地で建築中の家の中から、死体が発見された。完全密室での殺人。お上や権威が大嫌いな玄太郎は、警察が頼りにならないと感じ、介護者のみち子巻き込んで、犯人探しに乗り出す。連作短編ミステリ。

中山 七里 / 著 (宝島社)

『くちびるに歌を』



長崎県五島列島のある中学合唱部が、物語の舞台。合唱部顧問の柏木先生は、合唱コンクールの課題曲「手紙」拜啓十五の君へ」にちなみ、十五年後の自分に向けて手紙を書くよう、部員たちに宿題を課していた。提出は義務づけられていなかったこともあり、彼らの書いた手紙には、誰にもいえない、等身大の秘密が綴られていた。読後、かつてない幸福感が訪れる、切なくピュアな青春小説。

中田 永一 / 著 (小学館)

『まぶるのまぶるの「ゴンザレス」』



家族四人で遊園地に行くのを楽しみにしていたタクヤ。けれど、お父さんはゴルフに行ってしまう。お母さんと弟のシンヤと三人で遊園地に行くことに。お母さんは、赤ちゃんのシンヤも乗れる乗り物ばかり選ぶので、タクヤはひとり行動し、迷子になってしまう。そんな時、同じく迷子になっていたカイジウウのゴンザレスと出会ったタクヤは、ゴンザレスのお母さんを探しはじめて...

服部 千春 / 著 (岩崎書店)

- ◇ 『かなたの子』 角田光代 / 著 (文芸春秋)
- ◇ 『怪談』 柳 広司 / 著 (光文社)
- ◇ 『お別れの、そのあと』 伊藤たかみ / 著 (光文社)
- ◇ 『真夜中の手紙』 宮本 輝 / 著 (新潮社)
- ◇ 『巴里日々』 北 杜夫 / 著 (新潮社)
- ◇ 『御隠居忍法刺客百鬼』 高橋義夫 / 著 (中央公論新社)
- ◇ 『北の五稜星』 植松三十里 / 著 (角川書店)
- ◇ 『不惑剣』 高橋克彦 / 著 (集英社)
- ◇ 『ピリア古書堂の事件手帖』 三上 延 / 著 (アスキー・メディアワークス)
- ◇ 『東大に合格する記憶術』 宮口公寿 / 著 (PHP研究所)
- ◇ 『日本でいちばん幸せな県民』 坂本光司 / 著 (PHP研究所)
- ◇ 『採配』 落合博満 / 著 (タイヤムド社)
- ◇ 『小学校へ行く前に』 岡崎 勝 / 監修 (シャパンマニスト社)
- ◇ 『希望の木』 新井 満 / 著 (大和出版)

シリーズ「スポ少」紹介⑩ 馬頭中央剣道スポーツ少年団



私たち馬頭中央剣道スポーツ少年団は、昭和50年に矢又剣道教室として発足、昭和57年に現在の名称となり、今年で37年目を迎えました。団の指導方針は「努力・忍耐」で、団旗には「平常心」を掲げ、4名の指導者の下、小・中学生を中心とした16名で活動に取り組んでいます。活動内容として普段の練習のほか、各種大会への参加をし、上位入賞者が多数おります。また、那珂川警察署の協力をいただき、交通安全・地域防犯活動の周知活動へ積極的に参加し、地域との交流をはかっています。そのほか、団員の交流を目的とした食事会やキャンプ、見学旅行、ポウリング大会なども行っております。練習は、毎週水曜日、土曜日の夜7時30分から1時間、町総合体育館で行っています。短い時間ですが、集中的

に練習することで、子どもたちはすぐに上達します。随時、団員を募集しておりますので、集中力・判断力をつけたい方、体力をつけたい方、剣道を始めてみたい方は、ぜひご参加ください。見学はいつでも大丈夫ですので、ぜひお気軽にお越しください。

【連絡先】
団 長 石田 誠次 ☎0287-92-4000
父母の会長 新垣二三夫 ☎0287-92-2548